

たかとり

社協だより



編集・発行

社会福祉法人 高取町社会福祉協議会
〒635-0154 奈良県高市郡高取町大字観覚寺990番地の1
電話 0744-52-3865(直通)
FAX 0744-52-3819

高取町を見て・聞いて・学んで・好きになる



ここが、どこだかわかりますか？

高取町のとある場所です。自然あふれる雰囲気がいいですね。正解は、最終ページ！

今回の社協だよりは、福祉教育にスポットをあてました。上の写真もその時のものです。

福祉教育・・・自分たちのまちは自分たちで創っていく!! みんなで築きあ
っていく!! その為にも、まず高取町を好きになってもらおうと企画しました。

聞いて・学んで・好きになる

Expert Kids' Club

まち
僕らは高取の専門家

平成19年4月21日(土)

「くすりの町」高取町は、たくさんの薬草が採れるって本当かな？食べてみたらどんな味がするんだろう？薬草カードやデジタルカメラを持って、みんなで薬草探しに出かけました！！



「この草は何という名前？」
「どんな効果があるの？」
「この草知ってる～。家の周りにたくさんあるよ～」
みんなで、にぎやかに町内を探索しました。
そして、「ゆきのした」「ふきのとう」「せり」
「ごごみ」「たら」などを天ぷらにして
食べ、初めての味を体験しました。
美味しい！！



薬研を使って、よもぎ茶を作りました。
こども達からは、
「お茶は、ちょっと苦かったけど
とっても楽しかった～。」
「色々な事がわかったし、薬草料理も食
べられて楽しかった～。」
「毒の花があるとわかって勉強になっ
た。」など声があがっていました。

Expert Kids' Club

まち
僕らは高取の専門家

平成19年5月19日(土)

高取城の何が日本一なのだろう？ いったいどのくらい広がったのだろう？
昔の高取城がCGで復元されたらしいけど、実際に見てみたい！！ お城があっ
た高取山をみんなで探索しました。



くるわ図やCG写真を用い、昔と現在を
比べながら歩きます。

また、探索中は、5つのポイントで、
お城にまつわるクイズを行ないました。
こども達は楽しそうに元気良く参加して
いました。



下山してから、夢想館でCGを見ました。
大きなスクリーンでの映像は、とても
迫力があり、こども達からは、大きな
歓声が何度も上がっていました。「自
分達が歩いてきたところが、昔はこん
な様子だったんだ！」と参加したみん
なが感動していました。

高取町には、夏祭り・秋祭りとたくさんのお祭があります。

実際のお祭に参加して、楽しむだけでなく、店を出店する事になりました。

こども達は、「金比羅さん」に参加し、手作りのペットボトル魚釣りゲームの店を出し、お金の受取、商品の引渡し、お客さんの呼び込みなどの担当に分かれて活動しました。



そして、お客さんにゲームの仕方を説明し上手くゲームが出来ない小さい子どもには魚が釣れるように援助し自分達で工夫しながら運営していました。

商品が当たるバーコードチェックは、参加者が自分でチェックが出来るので大人気!!
1等が当たらないかとみんなドキドキ!!

時には雨が降るなど、天気には恵まれませんでしたが、たくさんの人で大賑わいでした。



11月にある「しろまつり」でもお店を出す予定です。

こども達の元気あふれる手作りの店にみなさん来てくださいね!!

身近な素材で簡単に出来る

『魔法の鉢づくり』を体験しました。

材料は、なんと新聞紙とセメント、色粉の3種類。

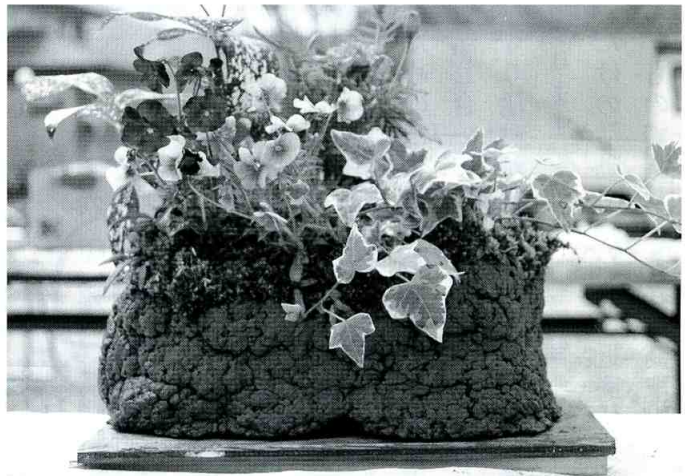
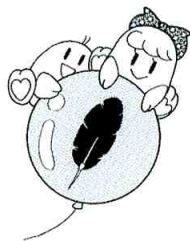
作り方はとっても簡単で、材料を混ぜてこねるだけ。

形は自由自在にでき、自分だけの鉢が完成しました。



子ども達の独創あふれる
鉢がたくさん完成しました。

これらの作品は、しろまつりで
販売予定です。



高取町防犯ボランティア連合協議会

総会・研修会開催される

平成十九年八月二日（木）リベルテホールにて、高取町防犯ボランティア連絡協議会の総会・研修会が行われました。

昨年の三月に会が発足されてから、現在会員数が一九九名まで増えています。当日は会員さんや学校関係者（先生・PTA）など併せて一〇〇名ほどが集まりました。

資金面での問題が大きな課題として上がっており、会員さんのなかから様々な意見が出ていましたが、高取のまちを暮らしやすく、安全に！という思いを持って、何が困っている？それに対して今出来る活動は何か？ということから、実際に活動している方々の報告会がパネルを使っ



現在、青色パトロール活動は定着し、子ども達や住民からは高い評価を得ています。そんな中、下校中のこどもの見守り活動を積極的に行なっている大字があります。

その中から今回は、下子島・上土佐・下土佐の活動報告がありました。具体的な問題点・課題を見つげるための情報収集から始まり解決の為の目標設定をあげ、その為に何度も話し合いの場をもたれ、関係者との連絡調整が行なわれます。実際に見守り活動が行なわれるまでは、様々な大変な苦労があったことがよくわかります。

また、この見守り活動は各大字だけの活動ではなく、近隣住民や地域全体のネットワークづくりを目指すものであり、それは高取町全体の活性化につながるものだという事を伝えたいという報告者の熱い思いが伝わってきました。



寄せ植え教室

平成十九年四月十五日

広報で募集したところ、町内在住の四四名の方が参加されました。自分で鉢をつくり、花を植えるという企画ですが、鉢づくりは、思った以上に簡単で個性あふれる作品に仕上がりに、参加者のみなさんは大満足されたようです。



ふれあい交流会

平成十九年六月十四日

高取町福祉作業所に通う作業生さんとボランティアさんとの交流会（外出支援）が毎年行なわれています。

今回は、関西空港の見学に行ってきました。ボランティアさんと色々おしゃべりしながら楽しく外出が出来たようです。



敬老の日の贈り物

毎年、一人暮らしの高齢者の方に、ボランティアさんが心のこもった手作りのプレゼントをしています。今年も敬老の日にあわせ、テッシュカバーを作って下さいました。「おかわりなくお過ごしですか」という手紙を添えて、ボランティアさんが自宅を訪問し、手渡されます。

心配ごと相談室

十月二十四日（水）

十一月二十八日（水）

（一般相談）

時間

午後一時～四時まで

場所

高取町老人福祉センター

給食サービス

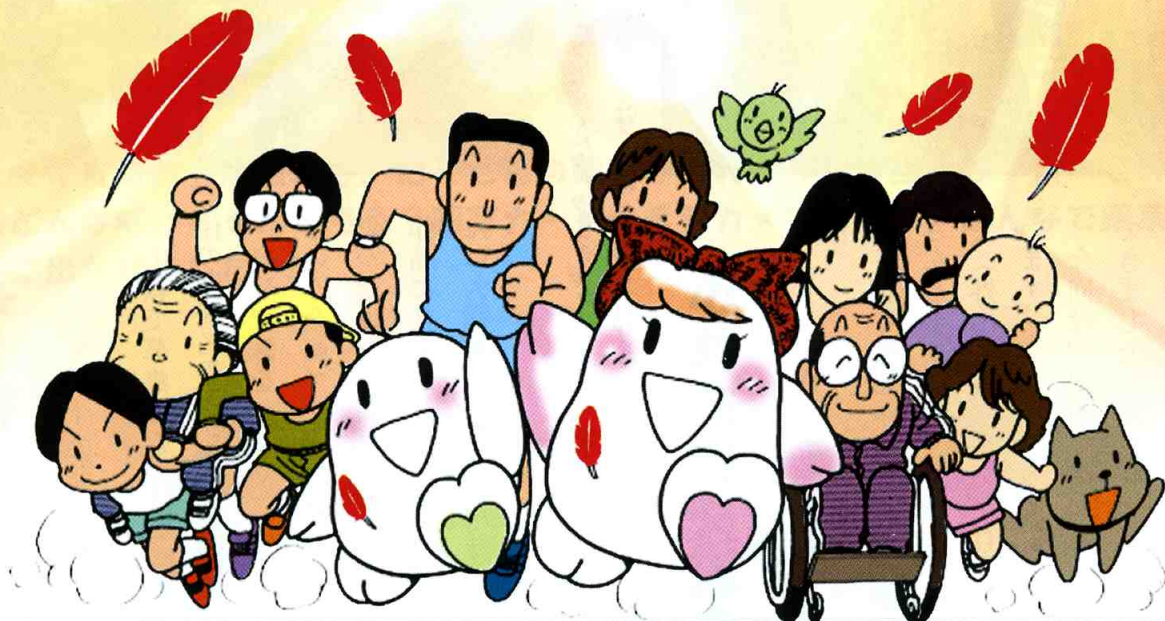
十月二十三日（火）

十一月二十七日（火）

毎月、民生児童委員の方々を通じて、ひとり暮らしのお年寄りを対象に給食サービスを行なっています。



赤い羽根の共同募金にご協力をお願い致します



運動期間 ▶ 10月1日～12月31日

皆さまから寄せられた募金は高取町内の高齢者福祉活動、児童・青少年福祉活動、障害者（児）福祉活動、住民全般を対象とする福祉活動など地域に役立てられます。



赤い羽根は、「たすけあい」「思いやり」「しあわせ」のシンボルです。

編集後記

テレビでやっていた「脳内メーカー」を見て、さっそくインターネットで調べてみました。

私の頭の中は「悩」が真ん中にぼつんと一つ。それを取り囲むように「食」がギューウギューウにつまっている。超満タン状態……………。

これはいいたい……………。確かに食べる事は大好きだけれど……………。

ちなみに我が社協職員のを覗いてみると……………。「愛」「友」「遊」「悩」など福祉っぽさを見せながらも「悪」「逃」「嘘」「疑」などが整然とひしめきあっている！

でも人の内面を覗く前に自分自身を見直さなくちゃね……………。

(宮)